

Chromebook ^{つかって}を使って

せんせい つくった きょうしつ はいろいろ
先生が作った“教室”に入ろう！



ねん 年 くみ 組 ばん 番 なまえ 名前

Chromebookで授業をはじめよう！

せんせい くろーむぶっく きょうしつ つくりました
先生がChromebookに教室を作りました。
きょうしつ はいるほうほう べんきょう
その教室に入る方法を、勉強しましょう。



くろーむぶっく ひらいて ろぐいん
① クロームブックを開いて、ログインする。

じぶん くらするーむ ひらく
② 自分のクラスルームを開く。

くらするーむ たいとる した かい て みーと りんく くりっく
③ クラスルームのタイトルの下に書いてある「Meetのリンク」をクリック、または
ぽちっ ゆび
ポチッと指でさわる。



がめん かわったら まいくボタン おしてまいくボタン あかく まいくおふ
④ 画面が変わったら、マイクボタンを押してマイクボタンを赤くする（マイクオフ）

いますぐさんか ぽち
⑤ 「今すぐ参加」をポチ



せんせい まって きょうしつ はいる
☆ ここまでやると、先生が待っている教室に入ることができます。

せんせい がめん おおきく がめん した ほう
☆ つぎは、先生の画面だけを大きくします。画面の下の方にある



ぼたん みつけたら つぎ すすみましょう
こんなボタンを見つけたら、この次に進みましょう。


せんせい がめん おおきく おなじ
(先生の画面が大きくなっていても、同じようにやってみましょう。)

①

せんせい がめん おおきく せんせい がめん みえなく
☆先生の画面だけを大きくするには、先生の画面がかくれたり、見えなくなったりしないように「ピン留め（画面の固定）」をしなくてははいけません。










ぴんどもめ ほうほう しょうかい じぶん ほうほう
「ピン留め」する方法を2つ紹介します。自分がやりやすい方法をおぼえられる覚えられるといいね。

方法その1 先生の顔を見つけて「ピン留め」

せんせい がめん さがして 先生の画面を探して、
かーそる そこにカーソル  を動かす

どっちでも いいよ

せんせい がめん さがして 先生の画面を探して、
ゆび そこを指でちょっとながおしする。



   こんなマークが出るので、一番左の    をポチッとすると、   このように変わります。これでオッケー。






















方法その2 先生の名前を見つけて「ピン留め」

10:38 | hzyjiubdnq

これ（人の形してますね）をポチッとすると、授業に参加している人の名前が出てきます。

ここに、授業に参加している人の名前が出てきます。この中から先生の名前を探します。たとえばせんせい なまえ 例えば先生の名前が「孫悟空先生」なら…いちばんうえ 一番上にあつた！

せんせい なまえ 先生の名前を見つけたら、その名前の横に並んでるボタン（3点リーダー）の右側をポチッと。そして、 画面に固定をポチッと。
 こんなマークになったら成功です。


ユーザー		
		
全員の音声をミュート中	ユーザーを追加	主催者用ボタン
Q ユーザーを検索		
通話中		
		
		
		
		
		
		

せんせい がめん みえなく
☆これで、先生の画面がかくれたり、見えなくなったりすることはなくなりました。さいご がめん みやすく 最後に画面を見やすくしましょう。画面の見え方を「レイアウト」といいます。

☆「レイアウト」を授業の内容に合わせて変えてみよう。

「レイアウト」を変えるには、最初に見つけておいた下のボタンを使います。



①赤くなっている電話マークのとなりにある  をポチッ。

②上から3番目の「レイアウトを変更」をポチッ。



授業でよく使うレイアウトは「**タイル表示**」と「**スポットライト**」

タイル表示は、みんなの顔が見えるレイアウトです。

スポットライトは、ピン留めした画面だけが大きく見えるレイアウトです。

☆最初は「**スポットライト**」を選んで、先生の画面を大きくさせて待ちましょう。

☆「**スポットライト**」を選ぶと先生の画面だけが映ります（先生の画面をピン留めしているからです）ほかの人の顔は見えなくなります。

☆「**タイル表示**」を選ぶとみんなの顔が並んで見えます。

レイアウトはいつでも変えられますが、授業中から先生の指示で変えるようにしましょう。



先生が作った教室なので、先生が授業を開くまでは入ることができません。先生よりも早く①ページ目の「今すぐ参加」をポチッとしてもエラーが出て参加できないようになっています。入れない時は、少し待ってからもう一度やってみましょう。